

農山漁村地域整備計画

計画の名称

「山のみち地域づくり」計画(第3期)

計画策定主体

宮崎県

対象市町村

西米良村

計画の期間

平成30年度～令和4年度(5年間)

計画の目標

本地区の経済は、木材・椎茸・肉用牛・米等の農林業が中心であるが、近年、その地位の低下が著しく、特に林業においては、木材価格の長期低迷による森林所有者の経営意欲の減退、林業担い手の減少・高齢化が依然として続いていることから、適正な森林整備や林業生産活動等の基盤整備を図るため、山のみちの整備を行う。

定量的指標

森林整備実績を増加させることが、適正な森林整備はもとより、木材をはじめとする林産物の生産の増加にもつながることから、森林整備面積を10%以上増加させ、木材生産量の増加を図る。

対象事業

別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

上段:変更前

下段:変更後

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	小川・棚倉峠	宮崎県	西米良村	林道開設(一式)	H30 ~ R4	(944,582) 465,937	(1.20) 1.19	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	小川・石打谷	宮崎県	西米良村	林道開設(一式)	H30 ~ R4	(1,058,700) 1,150,234	(1.15) 1.10	
合計 (全体事業費)							(2,003,282) 1,616,171		

宇目・須木線 西米良・須木区間【宮崎県】



小川・棚倉峠線(新設)
延長L=5,100m、事業費C=1,803,500千円

既設林道
利用区間
L=2.2km

全体延長L=5.436km

新設L=3.236km

小川・石打谷線(新設・改築)
延長L=4,719m、事業費C=5,657,060千円

全体延長L=5.504km

既設道路
利用区間
L=1.312km

延長L=0.442km

新設L=0.442km

既設林道
利用区間
L=3.75km

小川・棚倉峠線

B P

小川地区

A地区

釜山谷・古川線

村所

トンネル
L=1,126m

小川・石打谷線

B地区

トンネル
L=500m

縄瀬・尾股線

現時点では事業化しない

開設L=9.6km

縄瀬・尾股線(開設)
延長L=9,600m、事業費C=3,698,500千円

凡 例	
民有林	
緑資源幹線林道事業	
移管済み (見込み含む)	
山のみち地域づくり交付金事業	
山のみち	
将来構想	

1:50,000
0 100 300 500 1000